

千葉県による公社等外郭団体に関する情報公開

団体名	財団法人ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉	県所管課	環境生活部県民交流・文化課
代表者	鈴木 栄治	電 話	043-223-2406
所在地	千葉市中央区市場町11-2(県文化会館内)		
電 話	043-222-4231		
設立年月日	昭和60年4月16日		
ホームページ アドレス	http://npoc.info/		
事業内容	(1)演奏会の開催(2)音楽教室の開催(3)音楽に関する講座の開設(4)その他法人の目的を達成するために必要な事業		

1 出資等の状況(H23.4.1現在)

(単位:千円,位)

資本金(又は出捐金)	65,300
------------	--------

出資(出捐)者	出資(出捐)額	出資(出捐)割合	出資(出捐)順位	備考
千葉県	25,000	38.3%	1	
千葉市	1,500	2.3%	4	
船橋市	1,500	2.3%	4	
太陽堂印刷所	11,000	16.8%	2	
千葉銀行	4,000	6.1%	3	
千葉興業銀行	1,500	2.3%	4	
東京電力千葉支店	1,500	2.3%	4	
東京ガス千葉支店	1,500	2.3%	4	
市川市	1,000	1.5%	9	
松戸市他12者	16,800	25.7%		

2 社員(会員)の状況(社団法人のみ)(H23.4.1現在)

社員総数	
------	--

区 分		社員数	主な者
内 訳	地方公共 団体		
	県		
	市町村		
	国又は政府系機関		
	民間法人		
その他			

3 財務状況

(1)貸借対照表から

(単位:千円)

項 目	20年度	21年度	22年度
総資産	83,285	86,062	79,813
負債	33,167	30,319	21,016
(うち有利子負債)	20,000	15,000	10,000
純資産	50,118	55,742	58,797
累積損益(利益剰余金)	-15,182	-9,558	-6,503

(2)損益計算書

(単位:千円)

項 目	20年度	21年度	22年度
総収入 (＝売上高＋営業外収益＋特別利益)	203,833	189,587	187,297
経常損益	7,334	5,624	3,055
当期損益	7,334	5,624	3,055
減価償却前当期損益	7,771	5,961	3,223

4 年度末借入金残高等の状況

(単位:千円)

項 目	20年度	21年度	22年度
借入金残高	20,000	15,000	10,000
うち県からの借入金残高	0	0	0
うち県以外からの借入金残高	20,000	15,000	10,000
うち県の債務保証又は損失補償の対象となる借入金残高	0	0	0

※一般社団・財団法人及び公益社団・財団法人(特例法人(従来の公益法人)含む。)については、次のとおり公益法人会計基準に読み替える。

〈貸借対照表〉 純資産⇒正味財産合計

利益剰余金⇒一般正味財産

〈損益計算書〉 損益計算書⇒正味財産増減計算書

総収入(＝売上高＋営業外収益＋特別利益)⇒総収入(＝経常収益＋経常外収益＋当期指定正味財産増加額)

経常損益⇒当期経常増減額

当期損益⇒当期一般正味財産増減額

※累積損益(利益剰余金)については、基本金又は基本財産に相当するものを除いたものとなる。

5 県の財政支出の状況

(1) 委託料・補助金等

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	20年度	21年度	22年度
委託料	特殊支援学校巡回コンサート 器楽体験講座	11,360	10,560	10,560
補助金・交付金・ 負担金	音楽鑑賞教室事業負担金 県民芸術劇場事業負担金 運営費補助	61,160	63,742	61,104
合計		72,520	74,302	71,664

(2) その他

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	20年度	21年度	22年度
利子補給				
税の減免額				
出資金				
貸付金				
上記以外のもの				
合計		0	0	0

(3) 委託料のうち再委託に関するもの

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	20年度	21年度	22年度
委託料のうち再委託したもの				
再委託のうち入札によるもの				
再委託のうち随意契約によるもの				

6 役職員の状況(各年度7月1日現在)

(1) 役職員数

(単位:人)

項目	21年度	22年度	23年度
常勤役員数	1	1	1
うち県退職者	1	1	1
うち県派遣職員	0	0	0
常勤職員数	18	27	26
うち県退職者	0	0	0
うち県派遣職員	1	1	0

(2) 役職員の平均年収等の状況

項目	21年度	22年度	23年度
役員数(県派遣又は県OB)	1人(1人)	1人(1人)	1人(1人)
役員平均年齢	* 歳	* 歳	* 歳
平均年収(千円)	* 千円	* 千円	* 千円
職員数(県派遣又は県OB)	18人(1人)	27人(1人)	26人(0人)
職員平均年齢	48歳	42歳	38歳
平均年収(千円)	3,691 千円	2,762 千円	2,428 千円

- ① 対象は常勤の役職員です。(嘱託職員、日々雇用職員は除く。)
- ② 役職員数は実人員を記入してください。
- ③ 平均年収は、役員報酬や給料等総人件費を実人員で除して算出すること。

※実人員の考え方

- ・4月に役員が4人いて、年度途中で2人交替し、年度末に4人であった場合の実人員は4人
- ・4月に役員が5人いて、10月から1人減り、年度末に4人であった場合の実人員は4.5人

※平成22年度の平均年収については推計となる。

7 見直し方針の取組状況

見直し方針	関与縮小
見直しの概要	<p>県依存型の経営から自立型経営への転換</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 安定的な運営を可能にするよう収入の増加を図る <ul style="list-style-type: none"> ・積極的な営業活動の展開 ・依頼演奏会の公演の増 ・会費収入の拡大等 2 支出の削減を図る <ul style="list-style-type: none"> ・人件費の見直し ・事業経費の見直し
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・良質な音楽を提供するため常任指揮者を招聘し、オーケストラ連盟に加入した。 ・実力ある楽団員を確保するため評価制度を導入した。 ・音楽に精通し、企画・営業力のある実務者を配置した。 ・新たな会員制度としてエール会員制度を創設した。 ・自立型経営を目指すため、(財)ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉再構築計画第Ⅱ期(H23～H25)に基づき経営改革実施中である。
その他(特記事項等)	

* 平成18年10月に千葉県行政改革推進本部で決定した見直し方針とその取組状況を記載してください(27団体)。

* 27団体以外の団体については、平成14年に決定した方針とその取組状況を記載してください。